#### 新たな意見聴取方法について(案)

### ◎グループワークのテーマ

→4つのテーマに基づいて設定した、「課題」と「インパクトゴール」について行う予定であった。

## テーマ1「つながりあえる地域づくり」

課題「社会からの孤立によって支援を受けることができない人がいる」 インパクトゴール「孤立のない社会の実現」

#### テーマ2「安心と安全のまちづくり」

課題「認知症を原因とした行方不明になる人が毎年いる」 インパクトゴール「認知症を原因とした行方不明による死亡者をゼロ」

## テーマ3「これからの人材を育成するしくみづくり」

課題「地域行事や地域活動を継続させていくことが困難となっている」 インパクトゴール「(将来にわたる) 持続可能な地域行事・地域活動等の実現」

#### テーマ4「生きづらさを抱えない社会づくり」

課題「LGBT、外国人、障がい者等のマイノリティの市民が生きづらさを抱えている」

インパクトゴール「LGBT、外国人、障がい者等のマイノリティで生きづら さを抱えている市民の減少」

#### ◎当初の予定では

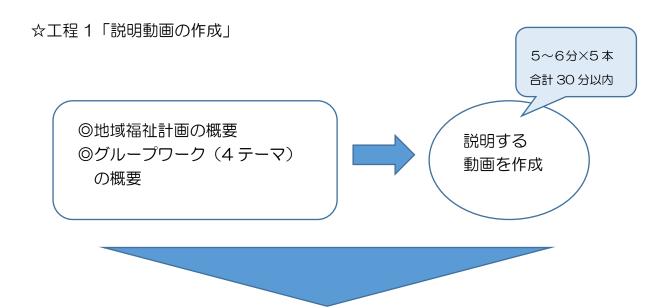
- ①テーマに従い、課題とインパクトゴールを市と社協で考えて提示する。
- ②インパクトゴールを達成するための中間アウトカム(方策)も提示する。
- ③市と社協で提示したものについて、どう考えるかを市民に問う。
- ④提示したもの以外の意見についても市民の意見として受け止める。



新型コロナウイルスの感染拡大により、従来どおりのやり方は困難。 →新たな意見聴取の方法を考える必要がある

## ◎新たな意見聴取の方法

→「動画を収録し、視聴してもらい、意見を集約する。」



☆工程2「作成動画の周知」 下記の2つの方法を検討しています。

- 1. 市公式及び社協 YouTube チャンネルにて配信
- 2. DVD にコピーして配付

# ☆工程3「意見の集約」 下記の3種類の方法を検討しています。

- 1. 既存の会議に出向き視聴会開催(事前視聴の場合は意見集約会)
- 2. 複数回に分けて視聴会を開催(事前視聴の場合は意見集約会)
- 3. 各市民センター配備の PC で、オンライン (ZOOM) による意見集約

1、2の場合で視聴会開催の場合は、後日意見を集約するための記入用紙を作成のうえホームページからダウンロードできるようにする。